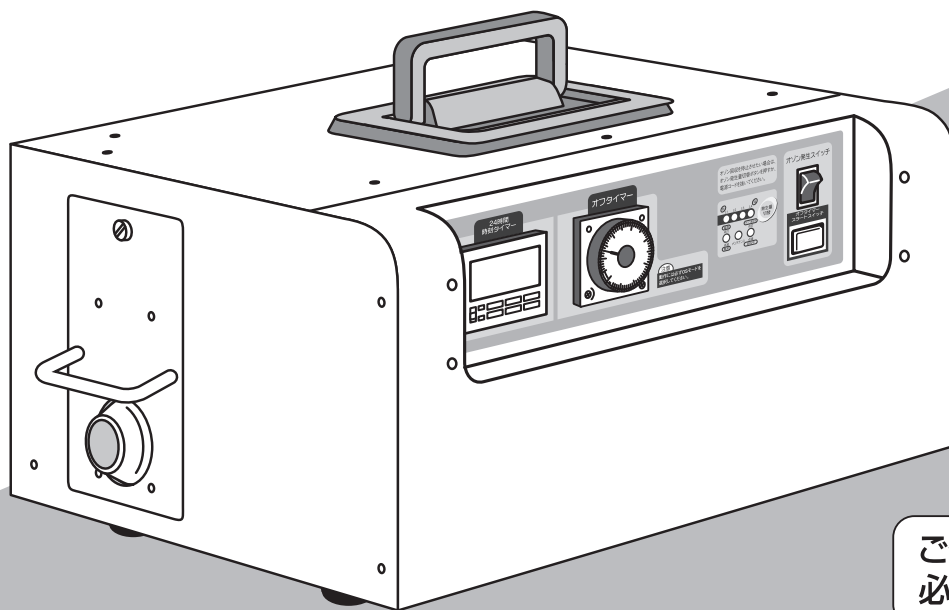


# OHNIT

GO ONE  
**剛腕**  
スーパー  
GWN-2000S



ご使用の前に  
必ずお読みください。

## 取扱説明書

この度は、室内・車内衛生管理・悪臭除去用オゾン発生装置「剛腕スーパー」をお買い求めいただきありがとうございます。

本装置を安全にかつ効果的にご利用いただくために、本書をご精読の上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

### はじめに

オゾンは極めて不安定な気体で、臭いの分子や雑菌と反応し、それらを短時間で消臭・除菌します。「剛腕スーパー」は独自のオゾン発生体「ロータスジェネレーター」を応用して生まれたオゾン発生装置です。強い悪臭環境下でも使用可能なオゾン発生体を導入しているほか、24時間タイマー・オフタイマーを搭載しております。衛生的で快適な空間を維持するため、「剛腕スーパー」を有効にご利用いただくとともに、末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

### 目次掲載ページ

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| 1 はじめに                   | P1    |
| 使用上の注意                   | P2    |
| 2 操作方法                   | P3.4  |
| 2-1. 本体名称及び付属品           |       |
| 2-2. ご使用の前に              |       |
| 2-3. 操作部各部の名称〈操作部〉・〈表示部〉 |       |
| 2-4. 使用方法                |       |
| 2-5. 回収機能について            |       |
| 2-6. オゾン発生量切替えの使用方法      |       |
| 3 タイマーの設定方法              | P5~13 |
| 3-1. 動作・機能               |       |
| 3-2. ご使用の前に〈モード切り替えについて〉 |       |
| 3-3. 現在時刻の設定             |       |
| 3-4. 簡単タイマー設定            |       |

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 3-5. タイマー動作を設定する        |  |
| 3-6. 特定曜日を設定する          |  |
| 3-7. パルス動作を設定する         |  |
| 3-8. 設定内容を修正（確認）する      |  |
| 3-9. 設定内容を消去する          |  |
| 3-10. 休日（一時的な休み）を設定する   |  |
| 3-11. サマータイム            |  |
| 3-12. AM/PM 12h⇔24h表示切替 |  |
| 3-13. 半自動動作             |  |
| 3-14. テストモード            |  |
| 3-15. 電源OFF中の動作         |  |
| 3-16. 設定上のご留意           |  |
| 3-17. プログラム例            |  |
| 3-18. オフタイマーの設定方法       |  |

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 4 使用方法例         | P14.15 |
| 4-1. 厨房でご使用する場合 |        |
| 4-2. 室内でご使用する場合 |        |
| 4-3. 車内でご使用する場合 |        |
| 5 使用上の保守・点検     | P16    |
| 6 トラブルと対策       | P17    |
| 7 アフターサービスについて  | P17    |
| 8 仕様            | P18    |

1. 使用上の注意

剛腕スーパーを正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。

安全にご使用いただくための警告と注意

■ 安全上の注意表示

本装置の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。お客様の身体や財産に損害を与えないため、重要な事項を下記の表示で表しています。保守管理ご担当の方は、この取扱説明書を手近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守し、保守管理してください。

**危険** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うような切迫した危険があることを示しています。

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷の発生が想定されることを示しています。

重 傷／失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで、後遺症があるもの、また、治療に入院や長期通院を要するものを指します。  
傷 害／治療に入院や長期通院を要さない感電・けが・やけどなどを指します。  
物的損傷／家屋・家財・設備機器・及び家畜・ペットなどに関わる拡大損傷を指します。

- 危険**

  - 装置の蓋を取ったり、分解・改造はしないでください。  
本体の内部は高圧電源を使用しているため、感電して死亡する恐れがあります。
  - 本体を落としたり、強い衝撃を与えた場合は使用を中止し、販売元までご連絡ください。  
本体内部のオゾン発生体が破損した状態で使用すると、火災や感電して死亡する恐れがあります。
- 警告**

  - お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電の原因になります。また、電源コードを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜いてください。
  - コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V50/60HZ以外での使用はしないでください。  
火災や感電の恐れがあります。
  - 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。  
傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを乗せる、束ねる、はさみ込むなど電源コードを傷つけると、漏電や感電の恐れがあります。  
※電源コードを破損した場合の修理は販売元にご相談ください。
  - 本体に水をかけないでください。  
本装置は防水、防滴の仕様になっていません。  
故障や漏電、感電の原因になります。
  - 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。  
ほこりなどがたまりると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
  - 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。  
感電の原因になります。
  - 電源コード接続アダプタ・電源プラグは差し込み口に根元まで確実に差し込んでください。  
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。  
※傷んだプラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
  - 「仕様」に記載されている内容外で使用しないでください。  
故障の原因になります。
  - 換気のできない場所で運転しないでください。  
密閉された空間は、オゾン濃度が高くなり過ぎ気分が悪くなる恐れがあります。
  - オゾン発生中に吹き出し口から、息を直接吸い込まないでください。  
吹き出し口から出る高濃度オゾンを経久時間吸うと人体に傷害を与える恐れがあります。
  - 電源コードは必ず専用のものをご使用ください。  
また付属の電源コードを他の製品で使用しないでください。  
故障の原因になります。
  - スタンドフットを起こした状態で本体の上に重いものを乗せないでください。

**注意**

オゾンに関する  
注意事項

剛腕スーパーは、高濃度のオゾンによって高い除菌、消臭効果を得る商品です。そのため、人やペットなどの動物がいる空間ではオゾンは発生させず、人やペットなどの動物がいない状態でのみご使用ください。また、ご使用後はオゾン臭が消えてから乗車・入室してください。急いで車や部屋をご利用になる場合は、十分な換気を行ってください。(換気のために乗車・入室しても短時間であれば影響はありません)

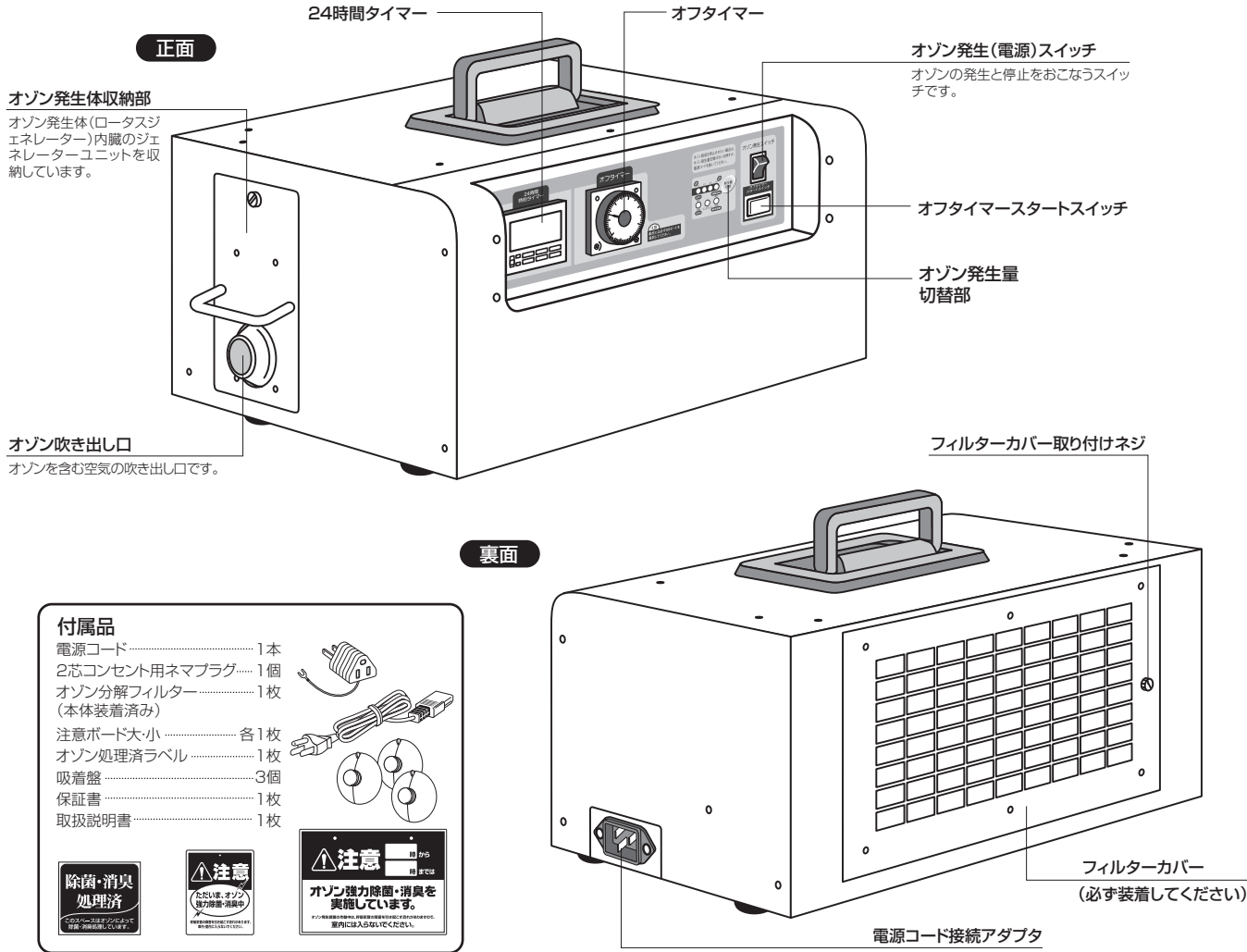
| 気中オゾンの生物への影響 |                        |                  | 0.10      | 人体への影響(のどが痛い・鼻が痛い・目が痛い) | 日本産業衛生協議会<br>許容勧告濃度USA環境基準 |
|--------------|------------------------|------------------|-----------|-------------------------|----------------------------|
| 濃度 [ppm]     | 生物への影響                 | 備 考              | 0.01~0.03 | ほとんど臭わない                | 自然界の日中の濃度                  |
| 0.04 ~0.06   | さわやかな臭い、オゾンの臭いがある      | 海岸・山(晴天の夏PM2:00) | 0.60~0.80 | 頭痛・せき・呼吸困難              |                            |
| 0.06         | これ未満は慢性肺疾患患者の換気能に影響なし  | オキシダント環境基準       | 0.50~1.00 | 呼吸障害・モルモットの寿命短縮         |                            |
| 0.08         | 不快感がある、のどが痛い目がチカチカするなど | 不快基準             | 1~2       | 2時間暴露で、頭痛・胸部痛など         |                            |
|              |                        |                  | 5~10      | 呼吸障害、脈拍増加など             |                            |

- 天然ゴム類は高濃度オゾンに触れると劣化しやすいので、直接触れないようにご注意ください。シリコン(Si)・アクリル(ACM,ANM)・エチレンプロピレン(EPD,EPDM)・ブチル(HR)の各ゴムは、ある程度オゾン耐性が認められています。フッ素(FPM)は高濃度のオゾンに直接触れても耐性があります。
- 錆びやすい品物は高濃度オゾンに直接触れると、錆が促進されますのでご注意ください。塗装皮膜・油脂皮膜のない鉄製品などは、オゾンの酸化作用で錆の進行が促進されます。アルミ製品・ステンレス製品は一般的にオゾン耐性があります。SUS304・SUS316は高濃度オゾンに直接触れても耐性があります。
- オゾンの酸化作用・漂白作用で装飾性を損なうおそれがありますので、貴金属製品など貴重品はオゾンに直接触れないようご注意ください。
- 皮革製品は基本的に影響ありませんが、一部に質感が変化する場合がありますのでご注意ください。

上記の表は下記文献を抜粋引用させていただきました。  
参考文献:『新版オゾン利用の新技术』サンヨー書房 平成5年2月 382頁 表11-41  
:『有害管理のための測定法』労働科学研究出版部 1969年 102頁

2. 操作方法

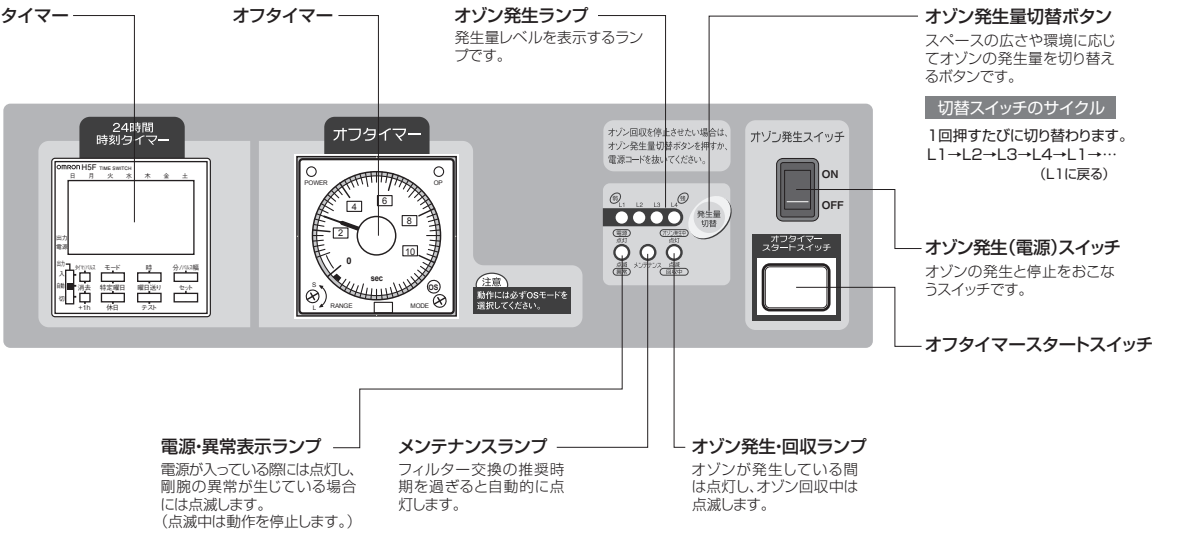
2-1. 本体名称及び付属品



2-2. ご使用の前に

操作前にはコンセントが入っているかを確認してください。コンセントが入っていない状態では、時計表示のみでタイマー設定は行うことができません。

2-3. 操作部各部の名称

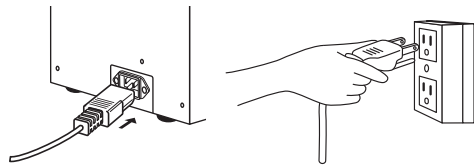


2. 操作方法

2-4. 使用方法

● **本体の設置** 設置場所は0～40℃で結露のない場所に限ります。

- ①空間のすみすみにまでオゾンが届くように設置場所は吹き出し口前方にさえぎる物がない高い位置を選んでください。
- ②電源コードを本体とコンセントに接続してください。その際、必ずアースをとってください。アース付きの3芯コンセントがない場合は、付属のネマプラグを使用してください。

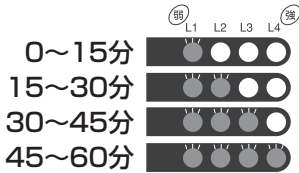


2-5. 回収機能について

オゾン発生終了後、自動的に1時間、オゾンの回収を行います。回収時は、回収時間の経過をオゾン発生ランプの点滅で確認することができます。オゾン回収を停止させたい場合は、オゾン発生スイッチをOFFにするか、電源コードを抜いてください。

● **注意** オゾン回収時間の設定を行うことはできません。

● **注意** 運転中に電源を切り、再度電源を入れた場合は、オゾン発生動作からスタートします。(オゾン回収モードからスタートすることはできません。)



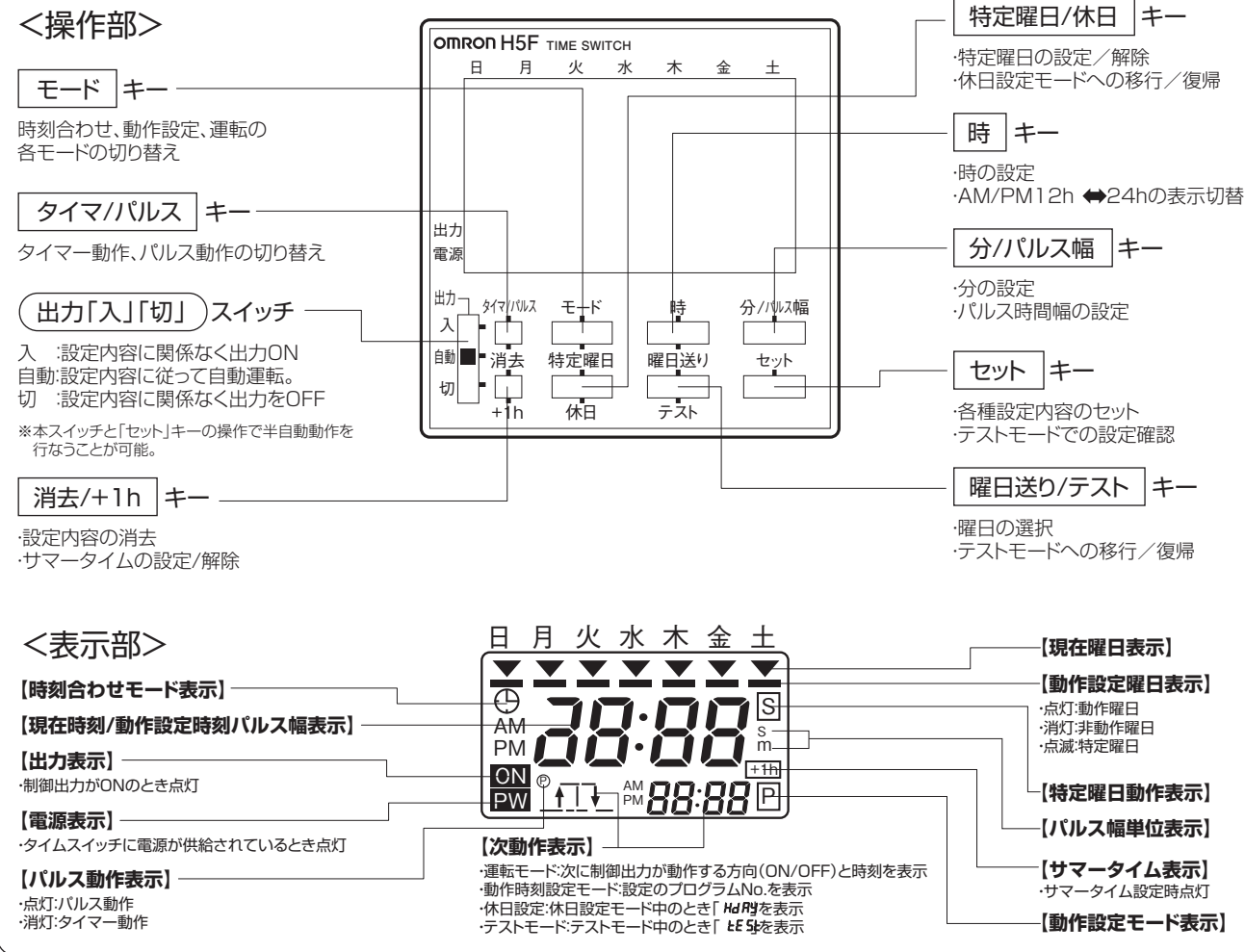
2-6. オゾン発生量切替えの使用方法

使用時間・使用場所の広さや環境に応じて、オゾンの発生量を4段階で調整するためのものです。詳しくは、P14、15「使用方法例」をご参照ください。

15㎡以下でオゾン発生させる場合は、販売元にご相談ください。  
240㎡以上で使用する場合は、扇風機などを使用してオゾンを拡散することをお勧めします。  
ただし、オゾン発生中は換気はしないでください。

毎日4時間程度オゾン発生させれば効果的です。※短時間薫蒸・運転時間等は販売元にご相談ください。

24時間タイマー各部の名称



3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

3-1. 動作・機能

| 動作・機能                | 説明                                                                                                                                                               | 参照ページ |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| タイマー動作(ON/OFF動作)<br> | 設定されたON/OFF時刻に従って出力を制御します。<br>・最小設定単位 1min<br>・ON/OFF 1セットで2ステップ<br>・最大24ステップまで設定可能                                                                              | P.6   |
| パルス動作<br>            | 設定したON時刻に一定時刻のパルス出力を行います。<br>・パルス幅: 1～59s, 1～60min<br>・1セットで1ステップ<br>・最大24ステップまで設定可能                                                                             | P.8   |
| 強制ON/OFF動作           | 出力「入」「切」スイッチを使用して制御出力を設定内容にかかわらず、常にON(あるいはOFF)の状態に保持します。                                                                                                         |       |
| 半自動動作<br>            | 出力「入」「切」スイッチと「セット」キーを使用して制御出力を次のOFF時刻まで、ONの状態に保持します。<br>・ON時刻までOFFの状態を保持することも可能。<br>・その後は自動的に設定内容に従った動作を行う。<br>・パルス動作時も可能です。                                     | P.10  |
| 特定曜日<br>             | 設定されている動作の一部だけを実行する曜日を選択できます。<br><b>例: 日曜日を特定曜日に設定</b><br>月～土 8:00～12:00(No.1) 13:00～17:00(No.2)<br>日 8:00～12:00(No.1)<br>・特定曜日しか動作しない設定はできません。<br>・パルス動作時も可能です。 | P.7   |
| 休日<br>               | 動作曜日を一時的に休日(非動作曜日:設定に関わらず出力OFF)にします。その日が過ぎると自動的に動作曜日となり翌週は設定に従った動作を行います。<br>・パルス動作時も可能です。                                                                        | P.10  |

3-3. 現在時刻の設定

【例】現在時刻を水曜日の午前10:30→月曜日の午前4:00へ合わせる。

■色は点滅表示をあらわします。

①モードを1秒以上押して時刻合わせモードにします。⓪が点滅します。



④モードを3回押して、運転モードに戻します。

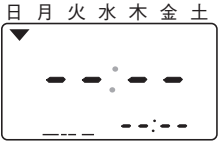


②曜日送りを押して▼表示を月曜日に合わせます。時、分/パルス幅を押して“AM 4:00”に合わせます。



《工場出荷時の設定》

現在時刻は工場出荷時に設定されています。時間が異なる場合は現在時刻の設定方法に従って現在時刻の設定を行ってください。



③セットを押します。コロンが点滅を開始し、0秒より時計を始めます。



《ワンポイント》

・変更した時刻はセットを押した時点で有効となります。  
・時刻の表示はAM/PM 12時間表示と24時間表示が選択できます。

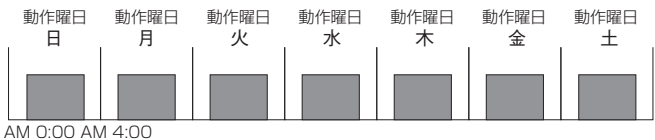


3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

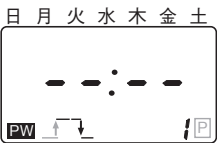
3-4. 簡単タイマー設定

【例】毎日 0:00にON 午前4:00にOFF→これをプログラムNo.1に設定する場合。

色は点滅表示をあらわします。



①モードを押して動作時刻設定モードにします。液晶画面右下に [P] が表示され点滅します。

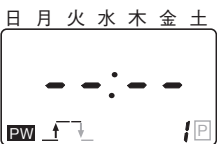


②時、分/パルス幅を押してON時刻を“AM0:00”に合わせます。



③セットを押します。

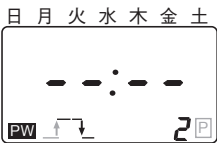
(注意!時あるいは分の片方のみ合わせた状態で セット を押すと動作設定時刻表示が点滅しエラーとなります。)



④時、分/パルス幅を押してOFF時刻を“AM4:00”に合わせます。



⑤セットを押します。

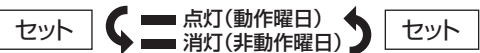


⑥モードを押して動作曜日設定モードにします。



⑦動作設定曜日表示の [ ] が全て点灯している事を確認してください。

点灯していない曜日がある場合は、曜日送りを押して▼を点灯していない曜日に合わせ、セットを押して動作設定曜日表示の [ ] を点灯させます。



⑧モードを押します。

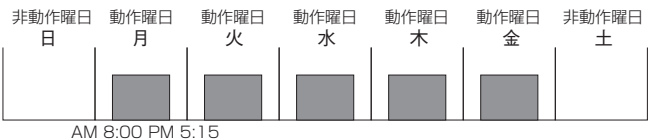
運転モードになり、設定に従った動作を開始します。



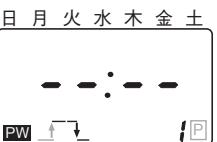
3-5. タイマー動作を設定する

【例】月曜日から金曜日 午前8:30にON 午後5:15にOFF  
これをプログラムNo.1に設定する。

色は点滅表示をあらわします。



①モードを押して動作時刻設定モードにします。液晶画面右下に [P] が表示され点滅します。

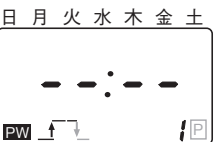


②時、分/パルス幅を押してON時刻を“AM 8:30”に合わせます。



③セットを押します。

(時あるいは分の片方のみ合わせた状態でセットを押すと動作設定時刻表示が点滅しエラーとなります。)



④時、分/パルス幅を押してOFF時刻を“PM 5:15”に合わせます。

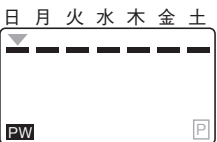


⑤セットを押します。

(続いて他の設定を行う場合は②～⑤の操作を繰り返します。)



⑥モードを押して、動作曜日設定モードにします。

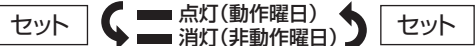


3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

⑦曜日送りを押して▼を土曜日に合わせます。セットを押して動作設定曜日表示の [ ] を消灯させます。日曜日も同様に繰り返してください。



⑧モードを押します。  
運転モードになり、設定に従った動作を開始します。



《ワンポイント》

- ・設定はON-OFFセットで最大12セットまで可能です。
- ・設定は必ずON-OFFセットで行ってください。ON時刻のみの設定は無効となります。
- ・工場出荷時は全ての曜日が動作曜日に設定されています。

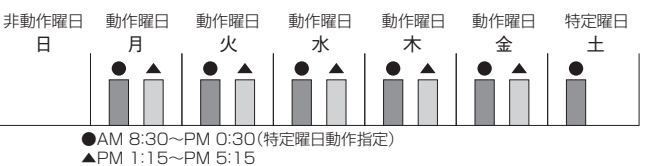
- ・2セット以上の設定を組み合わせることで24時間以上の連続動作も可能です。
- ・パルス動作とタイマー動作が混在する設定はできません。

3-6. 特定曜日を設定する

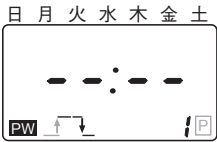
ある曜日のみ設定の一部だけ動作をさせる。

色は点滅表示をあらわします。

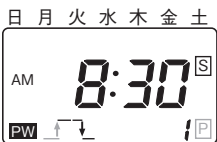
【例】月曜日から金曜日 午前8:30にON 午後0:30にOFF  
午後1:15にON 午後5:15にOFF  
土曜日 午前8:30にON 午後0:30にOFF



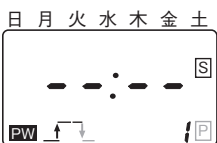
①モードを押して動作時刻設定モードにします。



②特定曜日を押して“S”を点灯させます。時、分/パルス幅を押して特定曜日のON時刻を“AM 8:30”に合わせます。



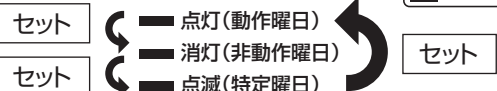
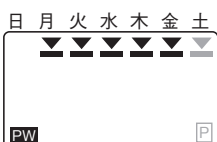
③セットを押します。



⑦セットを押します。  
モードを押して、動作曜日設定モードにします。



⑧曜日送りを押して▼を土曜日に合わせます。セットを押して [ ] を点滅させます。同様に日曜日を消灯させます。



④時、分/パルス幅を押して特定曜日のOFF時刻を“PM 0:30”に合わせます。



⑤セットを押します。  
時、分/パルス幅を押して“PM1:15”に合わせます。



⑨モードを押します。運転モードになり、設定に従った動作を開始します。特定曜日に設定されている曜日は [ ] が点滅します。



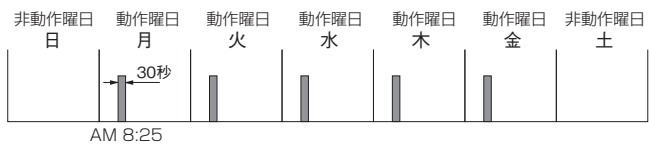
《ワンポイント》

- ・2つ以上のプログラムに対して特定曜日動作を設定することが可能です。ただし、プログラムごとに特定曜日を押して、Sを点灯させる必要があります。
- ・2つ以上の曜日に対して特定曜日を指定することが可能です。
- ・パルス動作時も特定曜日動作の設定が可能です。

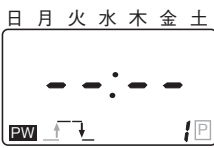
3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

3-7. パルス動作を設定する

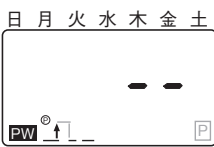
設定時刻に一定時間のパルス出力を行う。  
【例】月曜日から金曜日 午後8:25から30秒間ON  
これをプログラムNo.1に設定する。



①モードを押して動作時刻設定モードにします。液晶画面右下に [P] が表示され点滅します。



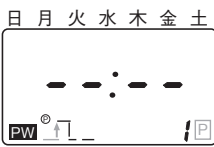
②タイマ/パルスを押して“パルス動作”にします。液晶画面左下に (P) 表示が点灯します。



③分/パルス幅を押してパルス幅を“30s”に合わせます。



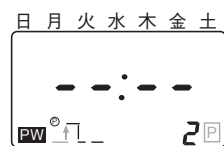
④セットを押します。



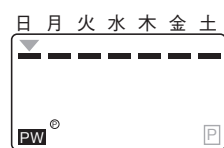
⑤時、分/パルス幅を押してON時刻(パルス動作開始時刻)を“AM8:25”に合わせます。



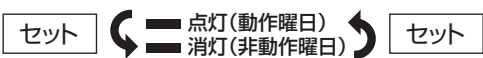
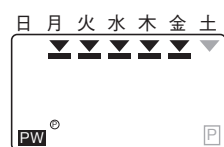
⑥セットを押します。  
(続いて他の設定を行う場合は⑤～⑥の操作を繰り返します。)



⑦モードを押して、動作曜日設定モードにします。



⑧曜日送りを押して▼を土曜日に合わせます。セットを押して — を消灯させます。日曜日も同様に繰り返してください。



⑨モードを押します。運転モードになり、設定に従った動作を開始します。



《ワンポイント》  
・設定は最大24セットまで可能です。  
・タイマー動作・パルス動作の変更を行うと「動作時刻」「動作曜日」「パルス幅」の設定がすべて消去されます。  
・パルス動作とタイマー動作が混在する設定はできません。

3-8. 設定内容を修正(確認)する

タイマー動作の設定内容を修正(確認)する。  
【例1】プログラムNo.1のON時刻を修正 AM8:30 → AM7:45

①モードを押して動作時刻設定モードにします。プログラムNo.1のON時刻が表示されます。



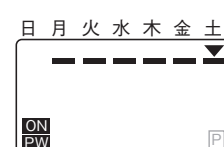
②時、分/パルス幅でON時刻をAM7:45へ変更します。



③セットを押します。  
(セットを押すと修正が有効になります。)プログラムNo.1のOFF時刻が表示されます。  
(修正がある場合はON時刻と同じ手順で修正します。)



④モードを押して動作曜日設定モードにします。  
動作曜日の設定内容が表示されます。(修正がある場合は曜日送りとセットで修正します。)



⑤モードを押します。  
運転モードになり、動作を開始します。



《ワンポイント》  
・運転モードへ復帰した時点から修正内容に従った動作を開始します。

3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

タイマー動作の設定内容を修正(確認)する。  
【例2】パルス幅 30s → 20s

①モードを押して動作時刻設定モードにします。パルス幅が表示されます。



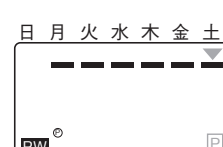
②分/パルス幅を押してパルス幅を20sへ変更します。



③セットを押します。  
(セットを押すと修正が有効になります。)プログラムNo.1のON時刻が表示されます。(修正がある場合は時、分/パルス幅、セットで修正します。)



④モードを押して動作曜日設定モードにします。動作曜日の設定内容が表示されます。  
(修正がある場合は、曜日送りとセットで修正します。)



⑤モードを押します。  
運転モードになり、動作を開始します。



《ワンポイント》  
・運転モードへ復帰した時点から修正内容に従った動作を開始します。

3-9. 設定内容を消去する

プログラムごとに設定を消去する。  
【例1】プログラムNo.2の設定を消去する。

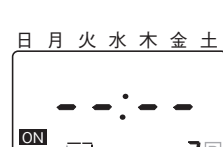
①モードを押して動作時刻設定モードにします。プログラムNo.1に設定されているON時刻が表示されます。



②セットを2回押します。  
プログラムNo.2に設定されているON時刻が表示されます。



③消去を押します。  
(一回の操作でON/OFFの設定が同時に消去されます。出力は消去前の状態を保持します。)



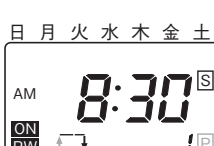
④モードを2回押します。  
運転モードとなり、取り消した内容で動作を開始します。



《ワンポイント》  
・パルス動作の設定も同様にプログラムごとに消去が可能です。

すべての設定内容を消去する。

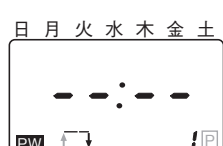
①モードを押して動作時刻設定モード、または動作曜日設定モードにします。



②消去を3秒以上押します。  
3秒経過後に、消去処理が完了します。(出力はOFFします。)



③全消去処理が完了すると、「動作時刻」、「動作曜日」、「パルス幅」、「休日」、「特定曜日」、「半自動動作」のすべての設定が初期化されます。



《ワンポイント》  
・「[CLR]」が点滅中に消去キーを離すと全消去はキャンセルされ、表示されていたプログラム1つのみが消去されます。

3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

3-10. 休日(一時的な休み)を設定する

動作曜日を一時的に休日(非動作曜日)とする。  
【例】金曜日と土曜日 今週:休日(非動作曜日)  
翌週以降:動作曜日

色は点滅表示をあらわします。

①運転モード中に休日を2秒以上押し、休日設定モードにします。  
『Hd Ry』が点滅し、動作曜日に設定されている曜日には――が点灯します。



②曜日送りを押して▼を金曜日に合わせます。セットを押し――を消灯させます。土曜日も同様に繰り返してください。  
(休日を解除するには再度、セットを押し――を点灯させます。)



③休日を押しします。  
運転モードになり、休日に設定された曜日の――が消灯します。

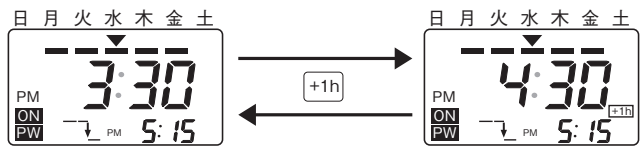


《ワンポイント》

- ・休日の設定が可能な範囲は本日を含む向こう7日間です。
- ・運転モードに復帰した時点で設定した内容に従った動作を開始します。
- ・休日とした曜日が終了すると、自動的に――が点灯します。
- ・休日設定モードへの移行は運転モードからのみ可能です。
- ・時刻合わせモードで現在曜日変更を行うと休日の設定が全て取り消されます。
- ・動作曜日設定モードで休日に設定されている曜日の設定を変更するとその曜日の休日設定は取り消されます。

3-11. サマータイム

+1hを押すたびに現在時刻が“現在時刻 ➡ 現在時刻+1h(サマータイム)”に切り替わります。



《ワンポイント》

- ・サマータイムに設定中は+1hが点灯します。
- ・サマータイムの設定/解除は運転モード中のみ可能です。
- ・プログラム設定内容は変更されません。

3-12. AM/PM12h ➡ 24h表示切替

時を2秒以上押すたびに時刻表示が“AM/PM12h ➡ 24h”に切り替わります。

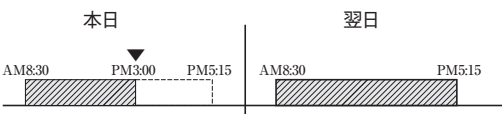


《ワンポイント》

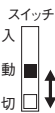
- ・運転モード中のみ切替が可能です。
- ・工場出荷時はAM/PM12h表示です。

3-13. 半自動動作

【例】設定:午前8:30 ON 午後5:15 OFF  
本日まで午後3:00にOFFさせる。



- 一旦、出力「入」「切」スイッチを「自動」から「切」に変更します。
- 出力「入」「切」スイッチをセットを押しながら「切」から「自動」に戻す。この操作を行った時点“▼”から、次の設定ON時刻までOFFを保持します。



《ワンポイント》

- ・運転モードのみ設定可能です。
- ・半自動状態を解除するには出力「入」「切」スイッチを出力状態とは反対側へ操作します。例:出力OFFで半自動状態の場合は「入」
- ・タイムスイッチの電源がOFF中は設定、解除ともに出来ません。
- ・各種設定を変更すると半自動状態は解除されます。
- ・オゾン発生スイッチを「ON」のままでタイマーの出力「入」「切」スイッチを使って、オゾン発生時間中にオゾンの発生を停止できます。

3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

3-14. テストモード

出力が実際にON,OFFする曜日と時刻を動作時刻順に1週間分、連続して表示することができます。

①運転モード中にテストを2秒以上押し、テストモードにします。  
『tEst』が点滅し、現在時刻以降で最初に出力が動作する曜日と時刻が表示されます。



上図の例:  
月曜日PM1:15にON

③最後の内容が表示されたときにセットを押すと、『End』表示が2秒間点灯後、自動的に運転モードに復帰します。



②セットを押します。  
次に出力が動作する曜日と時刻へ表示が更新されます。

(セットを押すたびにこれが1週間分継続されます。)



上図の例:  
月曜日PM5:30にOFF

《ワンポイント》

- ・運転モードからのみ移行可能です。
- ・テストモードの途中で運転モードへ復帰したい場合は再度テストを押します。
- ・表示されている「」や「」に応じて出力の動作は行いません。ただし、設定と現在時刻に従った出力の動作はテストモード中にも継続されます。
- ・パルス動作時はON時刻のみの表示となります。

3-15. 電源OFF中の動作

①出力はOFFとなります。出力表示と電源表示は消灯します。

②半自動動作以外の設定、操作が可能です。

③現在時刻や次動作表示の更新を行います。



色は点滅表示をあらわします。

④設定内容はリチウム電池によりバックアップしています。なお、リチウム電池の寿命は以下の通りです。

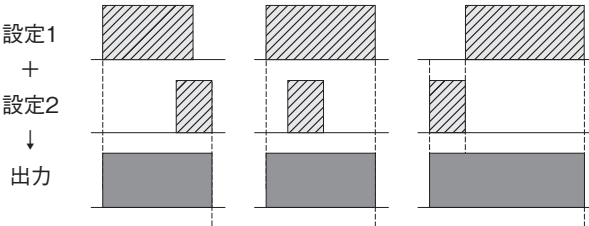
・連続5年以上(at 25℃) 10年以上(停電率50%)  
(お客様で電池の交換を行うことは出来ません。)

3-16. 設定上のご留意

①動作の設定が重なった場合、ON時刻は早いものが優先となり、OFF時刻は遅いものが優先となります。

- ・出力は途中で切れることなく連続で出力します。
- ・同一時刻にONとOFFの設定を行った場合、出力は変化しません。

②タイマ/パルス動作の切替えを行うと、設定済みの「動作時刻」、「動作曜日」、「パルス幅」の内容が全て消去されます。

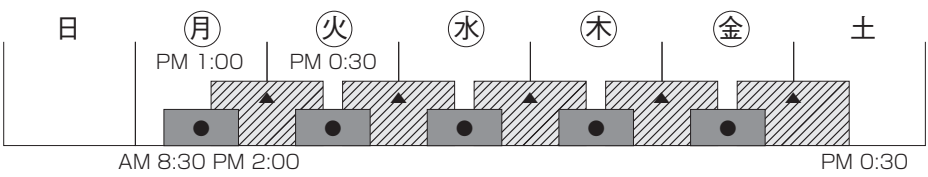




3. タイマーの設定方法(24時間タイマー)

3-17. プログラム例

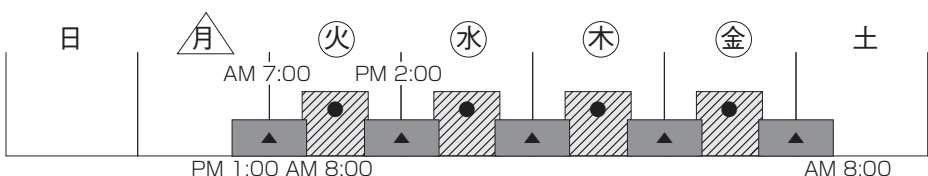
【例1】24時間以上にわたっての連続動作①  
月曜日の午前8:30にON → 土曜日の午後0:30にOFF



動作時刻設定  
▲PM 1:00 ~ PM 0:30  
●AM 8:30 ~ PM 2:00

動作曜日設定  
動作曜日(○):月、火、水、木、金

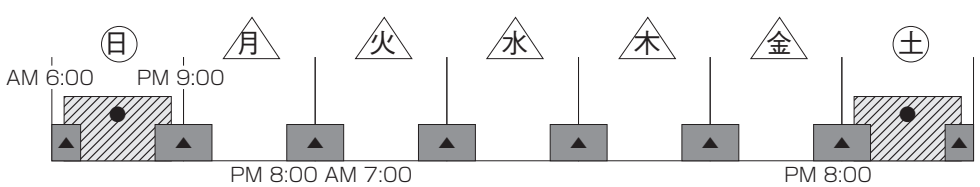
【例2】24時間以上にわたっての連続動作②  
月曜日の午後1:00にON → 土曜日の午前8:00にOFF



動作時刻設定  
▲PM 1:00 ~ AM 8:00(特定)  
●AM 7:00 ~ PM 2:00

動作曜日設定  
特定動作曜日(△):月  
動作曜日(○):火、水、木、金

【例3】24時間以上にわたっての連続動作③  
・月曜日から木曜日 午後8:00にON 午前7:00にOFF  
・金曜の午後8:00にON → 月曜の午前7:00にOFF



動作時刻設定  
▲PM 8:00 ~ AM 7:00(特定)  
●AM 6:00 ~ PM 9:00

動作曜日設定  
特定動作曜日(△):月、火、水、木、金  
動作曜日(○):日、土

《ワンポイント》  
・24時間を越える連続動作が2つ以上の設定を組み合わせることで可能になります。あわせて「設定上のご留意」をご覧ください。

3. タイマーの設定方法(オフタイマー)

3-18. オフタイマーの設定方法

電源インジケータ  
オゾン発生スイッチをONにすると、緑色のランプが点灯します。

出力インジケータ  
オゾン発生中は、赤色のランプが点滅し、休止中は消灯します。ランプが消灯している場合は、タイマーは作動していません。

オフタイマー設定ダイヤル  
ダイヤルを回し、オゾン発生が停止するまでの時間を設定します。

時間レンジ切替ダイヤル  
出荷時はレンジ(50)単位(min)にセットされています。

時間レンジ表示  
タイマーの時間レンジを表示します。時間単位には次の種類があります。

時間単位表示  
タイマーの時間単位を表示します。時間単位には次の種類があります。

運転モード表示  
剛腕スーパーでは必ず、OSモードをご利用ください。

運転モード切替ダイヤル

| レンジの切り替え方法 | ●SEC(秒単位) ●MIN(分単位) ●HRS(時間単位) ●10HRS(10時間単位)                                     |        |        |         |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|---------|
|            | タイム・レンジ<br>レンジは、以下の16レンジの中から選びいただけます。                                             |        |        |         |
|            | ●時間単位表示と時間レンジ表示で、現在のタイムレンジを確認します。<br>●左下の運転レンジ切替ダイヤルをプラスドライバーなどで回し、運転時間を設定してください。 | SEC(秒) | MIN(分) | HRS(時間) |
|            |                                                                                   | 50秒レンジ | 50分レンジ | 50時間レンジ |
|            |                                                                                   | 10秒レンジ | 10分レンジ | 10時間レンジ |
|            |                                                                                   | 5秒レンジ  | 5分レンジ  | 5時間レンジ  |
|            |                                                                                   | 1秒レンジ  | 1分レンジ  | 1時間レンジ  |

オフタイマースタートスイッチを「ON」にした時から設定時間だけオゾンが発生します。

① 24時間タイマーの出力スイッチを切にする。  
タイマー左下にある時間レンジ切替ダイヤルで、使用する時間単位を決定します。  
(出荷時は分単位)

② タイマー右下にあるMODEが、OSモードになっていることを確認してください。

③ オゾンを発生させたい時間をダイヤルで設定します。

④ 使用する場所の広さに合わせてオゾン発生量4段階切替ダイヤルでレベルを選択します。

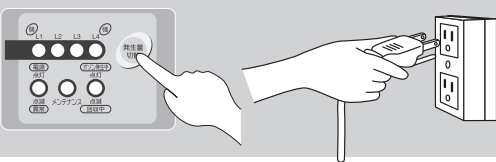
⑤ オゾン発生スイッチをONにし、オフタイマースタートスイッチを押してください。

⑥ オゾン発生中はオゾン発生ランプ(赤)が点灯します。

⑦ オゾン発生終了後、オゾン回収モードが1時間スタートします。オゾン回収中は回収ランプが点滅します。

オゾン発生中にオゾン発生スイッチをオフ、またはタイマーを「0」にした場合、安全の為自動的にオゾン回収に入ります。

オゾン回収を停止させたい場合は、オゾン発生量切替ボタンを押すか、電源コードを抜いてください。オゾン回収に入っている場合も同様です。



4. 使用方法例

4-1. 厨房で使用する場合

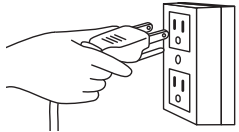
① 設置する前に厨房内を清掃し、エアコンを送風運転してください。

生ゴミなどは、本機使用前に必ず室内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・消臭効果が損なわれます。食品はできるだけオゾンに触れないよう、別の場所に保管してください。

② オゾンをできるだけ厨房内で拡散するため、本機のオゾン吹き出し口を全体の中央に向け棚の上などに置いて使用してください。



③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

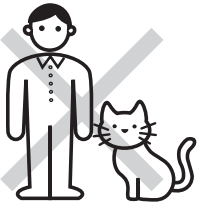


④ 広さや環境に応じてオゾンの発生量を調整してください。

| オゾン発生量切替ボタンの目安(夜間の無人下利用の場合)<br>オゾン発生時間:4時間(推奨設定) |                  |                                             |                                               |                                                |                                                |
|--------------------------------------------------|------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| オゾン発生量<br>強<br>↑<br>弱                            | 面積<br>容積         | 15~60m <sup>2</sup><br>40~160m <sup>3</sup> | 60~120m <sup>2</sup><br>160~320m <sup>3</sup> | 120~180m <sup>2</sup><br>320~490m <sup>3</sup> | 180~240m <sup>2</sup><br>490~650m <sup>3</sup> |
|                                                  | -L4-<br>2000mg/h |                                             |                                               |                                                |                                                |
|                                                  | -L3-<br>1500mg/h |                                             |                                               |                                                |                                                |
|                                                  | -L2-<br>1000mg/h |                                             |                                               |                                                |                                                |
| -L1-<br>500mg/h                                  |                  |                                             |                                               |                                                |                                                |

15m<sup>2</sup>(40m<sup>3</sup>)以下の空間でのご利用は販売元までお問い合わせください。

⑤ 設置が終了したら、プログラム操作でタイマーをセットし、オゾン発生スイッチを入れてください。オゾン発生中ランプが点灯したら、室内から速やかに退出してください。なお、運転中は人やペットが室内へ入らないよう注意してください。(付属の注意ボードをご利用ください。)



⑥ 運転終了後は窓を開け、十分に換気を行ってください。

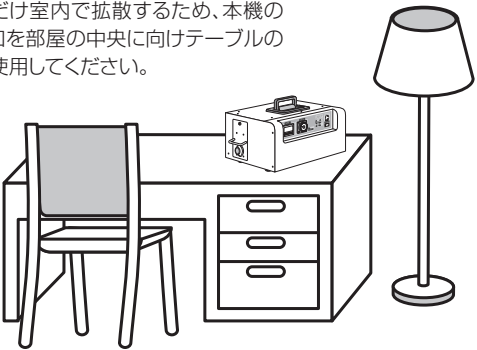
4-2. 室内でご利用する場合

ご利用前に時間レンジと時間単位が正しく設定されていることをご確認ください。

① 設置する前に室内を清掃し、エアコンを送風運転してください。

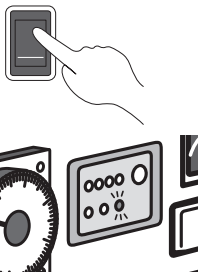
ゴミやタバコの吸殻、また芳香剤などは、本機使用前に必ず室内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・消臭効果が損なわれます。

② オゾンをできるだけ室内で拡散するため、本機のオゾン吹き出し口を部屋の中央に向けテーブルの上などに置いて使用してください。

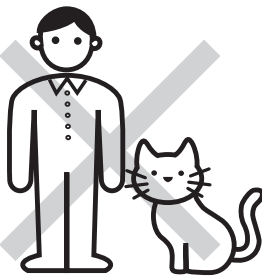


③ 電源をコンセントに差し込みます。

④ 設置が終了したら、オフタイマーを目安時間にセットし、電源スイッチを入れ、オフタイマースタートスイッチを押してください。オゾン発生ランプが点灯したら、室内から速やかに退出してください。なお、運転中は人やペットが室内へ入らないよう注意してください。(付属の注意プレートをご利用ください。)



運転目安時間/L4モードで10~30分



⑤ オゾン発生終了後、自動的に1時間オゾンの回収を行います。

⑥ 運転終了後オゾンが残留している場合は窓を開け、十分に換気を行ってください。

4. 使用方法例

4-3. 車内でご利用する場合

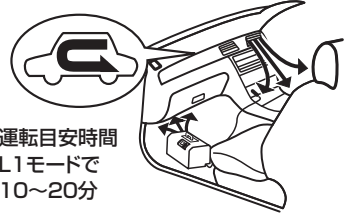
ご利用前に時間レンジと時間単位が正しく設定されていることをご確認ください。

① 設置する前に車内を清掃してください。空気清浄器を搭載している場合は、必ず停止させてください。

ゴミやタバコの吸殻、また芳香剤などは、本機使用前に必ず車内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・消臭効果が損なわれます。

② 電源をコンセントに差し込みます。  
※車からコンセントが離れてある場合は、延長コードをご利用ください。

③ 車のエンジンを始動させ、本機を助手席の足元に置きます。その時、オゾン吹き出し口がボンネット側へ向うように設置してください。そして、エアコンを室内循環・風量弱の状態で作動させてください。



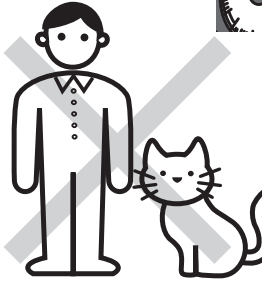
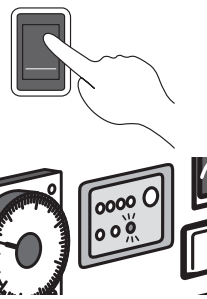
運転目安時間  
L1モードで  
10~20分

警告

■ 本機は設定時間中、一定量のオゾンを連続して発生し続けます。オゾンはその性質上、分解、除去する対象物が存在するとそれらと反応して消滅しますが、対象物が少ない場合は蓄積してしまいます。そのため、室内や車内に臭いや雑菌などが少ない場合、運転終了時のオゾン濃度が高くなるケースがありますのでご注意ください。

■ 高濃度のオゾンを長時間吸引し続けることは、人体や動植物にとって害になる場合があります。本機の運転中は人やペットが室内や車内に入らないようにし、観葉植物などは外に出してください。(換気のための短期間の乗車、入室であれば問題ありません。)

④ 設置が終了したら、オフタイマーを目安時間にセットし、オゾン発生スイッチを入れ、オフタイマースタートスイッチを押してください。オゾン発生ランプが点灯したら、速やかに車外へ出てください。なお、運転中は人やペットが車内へ入らないよう注意してください。(付属の注意プレートをご利用ください。)



⑤ オゾン発生終了後、自動的に1時間オゾンの回収を行います。

⑥ 運転終了後オゾンが残留している場合はドアを開放し、5分ほど換気を行ってからご乗車ください。

短時間で除菌・消臭する場合のオゾン発生時間(目安)

モード:L4(2000mg/h)

※1回の運転で効果が得られない場合は、時間を延長するかもしくは、数回繰り返し行ってください。

| 面積                   | 容積                    | オゾン発生時間 |     |     |     |
|----------------------|-----------------------|---------|-----|-----|-----|
|                      |                       | 5分      | 10分 | 15分 | 30分 |
| ~30m <sup>2</sup>    | ~80m <sup>3</sup>     |         |     |     |     |
| 30~60m <sup>2</sup>  | 80~160m <sup>3</sup>  |         |     |     |     |
| 60~90m <sup>2</sup>  | 160~240m <sup>3</sup> |         |     |     |     |
| 90~120m <sup>2</sup> | 240~320m <sup>3</sup> |         |     |     |     |

120m<sup>2</sup>以上の空間の場合、悪臭の強さによって1~4時間の範囲でオゾンを発生させてください。  
注意:オゾン発生終了後は、窓またはドアを開けるなどして十分に換気を行ってください。



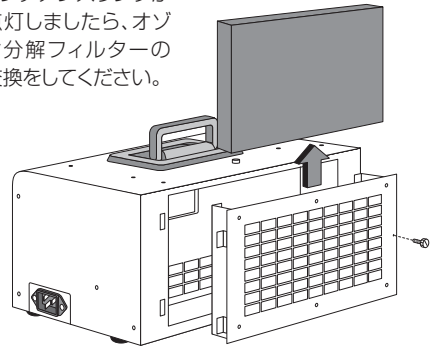
5. 使用上の保守・点検

GWN-2000Sの性能を維持するため、定期的にメンテナンスを行ってください。

- メンテナンス周期
- ① ご使用一年毎
- ② メンテナンスランプ点灯時 ※メンテナンスランプは使用1000時間毎に点灯します。
- ③ 異常表示ランプ点滅時

オゾン分解フィルターの点検・交換

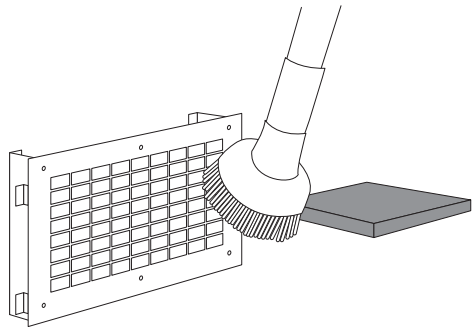
オゾン分解フィルターを長期にわたって使用するとオゾンを効果的に回収できなくなります。  
メンテナンスランプが点灯しましたら、オゾン分解フィルターの交換をしてください。



※別売品で交換用フィルターを販売いたしております。

別売品のご案内  
オゾン分解フィルター

オゾン分解フィルター交換時にオゾン分解フィルター収納ボックスに付属しているフィルターの清掃も行ってください。フィルターは掃除機等で掃除ができます。フィルターが目詰まりしているとオゾンを効果的に回収できなくなります。

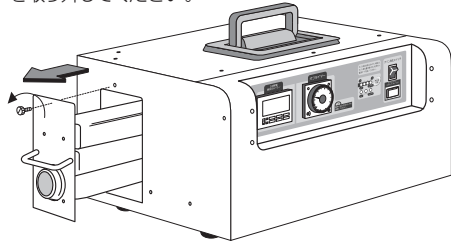


オゾン発生体のメンテナンス

ジェネレーターユニット内部のオゾン発生体（ロータスジェネレーター）は強い悪臭環境下で使用しても付着物が付きにくい構造になっていますが、より良い状態でご利用いただくため、オゾン分解フィルターの点検・交換時に下記の要領でお手入れされることをおすすめします。

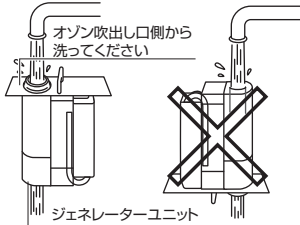
お手入れの方法 お手入れの際には必ずコンセントを抜いてください。

- ① ジェネレーターユニットの固定ビスを取り外し、ハンドルを手前にゆっくり引いて、ユニットを取り外してください。



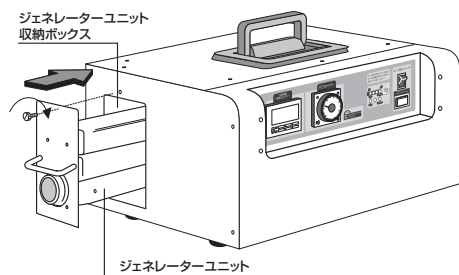
- ② オゾン吹出し口側から水道の流水で中を洗浄します。

※洗浄前に必ず注入口をご確認ください。



- ③ 完全に乾燥したことを確認して、吹出し口が、ハンドルの下になるようにセットします。

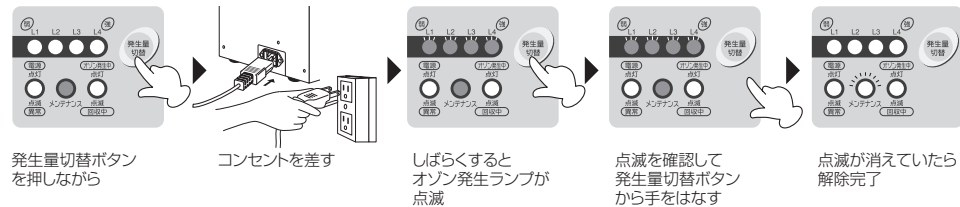
- ④ ユニットがしっかりとセットされたことを確認し、固定用ビスを締めて固定してください。



メンテナンス・異常表示の動作について

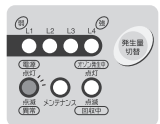
●メンテナンスランプの解除方法

発生量切替ボタンを押しながら電源を入れる（コンセントを差し込む）。オゾン発生ランプの点滅が始まったら発生量切替ボタンを放します。ランプの点滅が消えていれば、解除完了となります。



●異常表示ランプが点滅した場合

正常に動作できない状態となったため、本体の動作が強制的に終了します。メンテナンスを実施してください。それでも異常ランプが点滅し続ける場合は販売元にお問い合わせください。



6. トラブルと対策

| トラブルの内容                                              | 原因または症状                                                                                                                                                                                                                                                             | 対 応                                                                                                                                                                                                     |
|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源が入らない                                              | ●電源プラグが抜けている<br>●本体に電源コード接続アダプタが差し込まれていない<br>●電源コードが断線している                                                                                                                                                                                                          | ●プラグを差し込む<br>●電源コード接続アダプタをしっかりと差し込む<br>●電源コードの交換修理を行う                                                                                                                                                   |
| オゾンが発生しない<br>(作動音がない)<br>(オゾン臭がない)<br>(オフタイマーが動作しない) | ●電気がコンセントまで達していない<br>●オゾン発生スイッチが入っていない<br>●タイマー作動設定時間を終了している<br>●オゾン回収中である<br>●オゾン発生体が汚れている<br>●オフタイマースタートスイッチが押されていない<br>●オフタイマーの運転モードが、OSモードに設定されていない<br>●オフタイマーのダイヤルを回していない<br>●24時間タイマーのプログラムが設定されていない<br>●24時間タイマーが運転モード以外の設定になっている<br>●タイマー作動設定時間と回収時間を終了している | ●ブレーカー等を確認する<br>●オゾン発生スイッチを確認する<br>●タイマーのオゾン発生時間の設定を確認する<br>●「回収機能について」を参照の上、操作方法を確認する<br>●メンテナンスを行う<br>●オフタイマースタートスイッチを押す<br>●運転モードをOSモードにする<br>●ダイヤルを回す<br>●タイマー設定を行う<br>●運転モードにする<br>●タイマーの設定方法を確認する |
| 電源ランプが点灯しない                                          | ●電気がコンセントまで達していない<br>●異常ランプが点滅している                                                                                                                                                                                                                                  | ●ブレーカー等を確認する                                                                                                                                                                                            |
| オゾン回収をしない                                            | ●連続運転をしている                                                                                                                                                                                                                                                          | ●タイマー運転にセットする                                                                                                                                                                                           |

※1 対応を行ってもトラブルが直らない場合は、具体的な状況、保証期間の有無、機種名等をお買い上げの販売元までご連絡ください。

7. アフターサービスについて

保証書

保証書は必ず「販売元名・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。（保証期間／ご購入日から1カ年）

修理を依頼される時

保証期間中は製品に保証書を添えて、お求めの販売元までご持参ください。保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売元にご相談ください。

本製品の補修用部品は製造打ち切り後8年を目安として保有しております。その期間は原則として修理をお引き受け致します。

緊急連絡先

販売元またはご自身で緊急連絡先をご記入ください。

会社名

部署名

担当者名

電話番号

FAX番号

## 8.仕様

|                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 商品名／型式              | 剛腕スーパー／GWN-2000S               |
| オゾン発生量              | 500/1000/1500/2000mg/h         |
| オゾン発生時/<br>オゾン回収時風量 | 50Hz 1.6m <sup>3</sup> /min ※2 |
|                     | 60Hz 1.8m <sup>3</sup> /min ※2 |
| 吹き出し口濃度             | 50Hz 38/28.5/19/9.5 (ppm)      |
|                     | 60Hz 34/25.5/17/8.5 (ppm)      |
| 電 源 電 圧             | AC100V 50/60Hz                 |

|         |                                          |
|---------|------------------------------------------|
| 消 費 電 力 | 50W                                      |
| 外 形 寸 法 | 314 (W) × 222 (D) × 165 (H) mm (突起部は含まず) |
| 重 量     | 4.6kg                                    |
| タ イ マ ー | 24時間タイマー      オフタイマー                     |
| 推奨範囲の広さ | 最大240㎡までの室内・車内 (天井の高さ2.7mとして)            |
| 使用温湿度範囲 | 0～40℃ (結露のないこと)                          |

※上記仕様及び外観は許可なく変更することがあります。 ※2 風量はファンの定格です。

■販売元・お問い合わせ先

■開発・製造元

**オーニット株式会社**

〒709-0721 岡山県赤磐市桜が丘東3丁目3-765  
TEL086-995-9155 FAX086-995-9156